

裏表紙

デザインデータ作成範囲

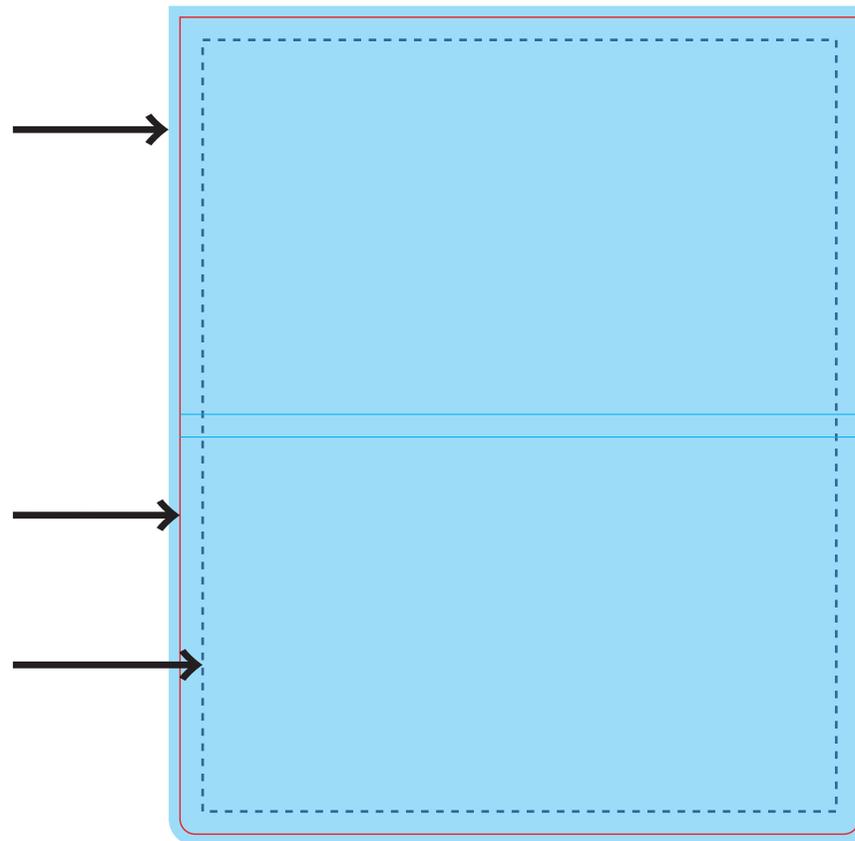
断裁ラインいっぱいには写真や絵柄をレイアウトした場合、断裁時のわずかなズレで絵柄の外の紙の白が出てしまいます。その際、写真や絵柄を断裁ラインより3mm伸ばす部分「塗りだし」を付けてください。

仕上がり範囲

このラインで断裁されます。
断裁の際、1～2mmのズレが起きる事があるため切れてはいけないデータは仕上がり線範囲内に収めてください。

レイアウト範囲

本体との重なりで隠れることがないように文字データ等はこの範囲内にレイアウトしてください。



表紙

データを作成される方は、必ず事前にお読みください。

※入稿後データ修正が必要になった場合、別途費用が発生いたしますので、ご注意ください。

入稿形式について

保存形式：保存形式はai(フォトショップの場合はpsd)を推奨。
バージョン：verCC以下
ファイルモード：CMYK
アウトライン：文字化けなどの問題を防ぐため、文字データは必ずアウトライン(フォトショップの場合は画像)化してください。

配置画像：保存形式Adobe Photoshop/epsかpsdを推奨。
画像配置：画像は「配置」で同じフォルダ内に添付してください。「埋め込み」にしてしまうと解像度が落ちてしまいます。
解像度：台紙印刷/昇華転写/インクジェット：350dpi
その他は、イラストレーターで作成されたデータもしくは600～1200dpi程度の解像度がある画像データを推奨しております。
校正用画像データ：pdfかjpegで書き出し、併せてご入稿ください。

当データの無断で複製・コピー・転用を禁じます。

Copyrights © ideas Corporation All rights Reserved.